

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場会社名 株式会社ノリタケカンパニーリミテド
 コード番号 5331 URL <http://www.noritake.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 種村 均
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 財務部長 (氏名) 加藤 博
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日 平成23年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東 名

TEL 052-561-7116

平成23年12月2日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	53,014	2.7	1,539	△23.4	1,970	△10.7	4,559	394.7
23年3月期第2四半期	51,613	24.9	2,011	—	2,207	—	921	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 4,137百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △1,001百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	32.64	—
23年3月期第2四半期	6.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	116,775	69,168	52.2	436.76
23年3月期	116,126	65,428	49.5	411.29

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 61,013百万円 23年3月期 57,457百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
24年3月期	—	4.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	104,000	△1.3	2,200	△49.1	3,100	△36.0	4,700	152.9	33.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	158,428,497 株	23年3月期	158,428,497 株
24年3月期2Q	18,734,659 株	23年3月期	18,728,054 株
24年3月期2Q	139,697,076 株	23年3月期2Q	142,564,822 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいており、今後発生する状況の変化によっては実際の業績と異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他関連する事項につきましては、【添付資料】3ページ 1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2 . サマリー情報(その他)に関する事項	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の売上高は530億14百万円(前年同期比2.7%増加)、営業利益は15億39百万円(前年同期比23.4%減少)、経常利益は19億70百万円(前年同期比10.7%減少)、四半期純利益は45億59百万円(前年同期比394.7%増加)となりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりであります。

(工業機材事業)

国内市場では、研削砥石とCBN工具が東日本大震災による自動車減産の影響を受け、ダイヤモンド工具は、電子半導体産業の不振の影響を受け、需要回復が進みませんでした。海外市場では、新興国での自動車部品向けなどの需要が好調に推移し、研削砥石、ダイヤモンド工具の輸出は増勢となりましたが、研磨布紙などは円高によって輸出減となりました。新開発のダイヤモンドワイヤーは、一部の用途で販売が始まりました。その結果、工業機材事業の売上高は186億86百万円(前年同期比2.2%増加)、営業利益は5億78百万円(前年同期比53.5%増加)となりました。

(セラミック・マテリアル事業)

電子ペーストは、セラミック・コンデンサー向けが減少しましたが、太陽光発電向けがアジア市場で順調であったことに加え、原料である銀価格の高騰による販売価格の上昇もあって売上げが増加しました。自動車向けを主とする厚膜回路基板は、震災の影響で減少し、発電機向けのセラミックコアは需要の増加で伸張しました。触媒担体は化学プラント建設が低調に推移し、売上げが減少しました。蛍光表示管は、撤退を決めた不採算品の受注残の整理が進み、その分売上げが減少しました。連結子会社である共立マテリアル株式会社は、セラミック原料は堅調でしたが、電子部材は電子業界不振の影響を受けて売上げが減少しました。その結果、セラミック・マテリアル事業の売上高は196億68百万円(前年同期比1.7%減少)、営業利益は15億43百万円(前年同期比24.3%減少)となりました。

(エンジニアリング事業)

主力のヒートテクノ部門は、リチウムイオン電池電極材料用の焼成炉や乾燥炉が堅調に推移しました。流体テクノ部門は、工作液濾過装置や混合・攪拌装置が海外向けに伸張しました。マシンテクノ部門は、鉄鋼業界向けの大型研削機械の需要が減少したほか、鋼材切断機などの需要回復も遅れたため、売上げは減少しました。その結果、エンジニアリング事業の売上高は107億78百万円(前年同期比18.9%増加)であり、2億11百万円の営業損失となりました。

(食器事業)

国内市場につきましては、震災の影響により家庭用の需要が低迷したほか、ホテル・レストランなど業務用が落ち込み、大幅な売上げの減少となりました。海外市場につきましては、米州市場が回復基調となり、アジア向けも伸張しました。その結果、食器事業の売上高は38億81百万円(前年同期比8.6%減少)であり、3億70百万円の営業損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金が減少したものの、現金及び預金が増加したことに加え、投資有価証券が保有株式の株価下落により時価総額が減少した一方で関係会社株式の増加により増加したことから、前連結会計年度末に比べ6億48百万円増加し、1,167億75百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金が減少したことから、前連結会計年度末に比べ30億90百万円減少し、476億6百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金が減少したものの、利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ37億39百万円増加し、691億68百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前第2四半期連結累計期間末に比べ58億0百万円増加し、180億15百万円となりました。

また、当第2四半期連結累計期間におけるフリー・キャッシュ・フローは26億77百万円の収入となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、前第2四半期連結累計期間に比べ22億8百万円減少し、24億71百万円となりました。これは主に売上債権の増減額が30億67百万円の増加から11億77百万円の減少に転じたことに加え、税金等調整前四半期純利益が37億73百万円増加したものの、仕入債務の増減額が36億97百万円の増加から25億53百万円の減少に転じたことに加え、有形及び無形固定資産除売却損益が2億12百万円の損失から25億93百万円の利益に転じたことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

前第2四半期連結累計期間において投資活動に使用した資金は14億87百万円でありましたが、当第2四半期連結累計期間において投資活動により得られた資金は2億6百万円となりました。これは主に定期預金の払戻による収入が8億43百万円減少したこと及び子会社株式の取得による支出が7億0百万円あったものの、有形及び無形固定資産の売却による収入が31億23百万円増加したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は前第2四半期連結累計期間に比べ22億37百万円減少し、4億32百万円となりました。これは主に長期借入れによる収入が40億円減少したものの、短期借入金の純増減額が44億35百万円増加したことに加え、自己株式の取得による支出が11億4百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の見通しにつきましては、東日本大震災の影響が比較的軽微であったものの、円高やタイにおける洪水の影響等により、先行きは極めて不透明であります。当社グループといたしましては、成長市場である新エネルギー関連の新製品・新技術の開発と拡販に邁進するとともに、価格競争力を備えた海外生産拠点の構築を図りつつ、新興国をはじめ海外市場への展開をより一層積極的に推進し、業績の回復と成長性の確保に努めてまいります。

なお、連結業績予想は平成23年9月30日発表の見通しを変更しておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,028	19,486
受取手形及び売掛金	29,915	28,212
商品及び製品	5,767	6,037
仕掛品	5,982	4,950
原材料及び貯蔵品	3,801	4,243
その他	2,992	2,255
貸倒引当金	144	154
流動資産合計	65,343	65,031
固定資産		
有形固定資産	30,132	30,026
無形固定資産	741	640
投資その他の資産		
投資有価証券	17,282	18,911
その他	2,719	2,265
貸倒引当金	91	100
投資その他の資産合計	19,909	21,077
固定資産合計	50,782	51,743
資産合計	116,126	116,775

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,377	15,974
短期借入金	1,615	1,625
未払法人税等	857	605
賞与引当金	1,253	1,507
その他	3,535	3,542
流動負債合計	25,640	23,256
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	10,200	10,200
退職給付引当金	1,477	1,370
その他の引当金	737	729
その他	2,642	2,050
固定負債合計	25,056	24,350
負債合計	50,697	47,606
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,632	15,632
資本剰余金	18,832	18,832
利益剰余金	33,257	37,467
自己株式	7,612	7,613
株主資本合計	60,110	64,318
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,785	2,109
為替換算調整勘定	5,437	5,414
その他の包括利益累計額合計	2,652	3,305
少数株主持分	7,971	8,155
純資産合計	65,428	69,168
負債純資産合計	116,126	116,775

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	51,613	53,014
売上原価	37,149	40,296
売上総利益	14,463	12,717
販売費及び一般管理費		
販売費	9,020	8,044
一般管理費	3,431	3,133
販売費及び一般管理費合計	12,452	11,178
営業利益	2,011	1,539
営業外収益		
受取利息	21	21
受取配当金	140	168
受取賃貸料	73	162
持分法による投資利益	46	220
その他	113	45
営業外収益合計	396	618
営業外費用		
支払利息	77	79
為替差損	83	61
その他	39	46
営業外費用合計	200	188
経常利益	2,207	1,970
特別利益		
固定資産売却益	0	2,797
持分変動利益	-	989
その他	2	36
特別利益合計	2	3,824
特別損失		
固定資産処分損	212	203
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	157	-
その他	53	30
特別損失合計	424	234
税金等調整前四半期純利益	1,785	5,559
法人税、住民税及び事業税	400	556
法人税等調整額	165	136
法人税等合計	565	692
少数株主損益調整前四半期純利益	1,219	4,866
少数株主利益	298	306
四半期純利益	921	4,559

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,219	4,866
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	1,684	734
為替換算調整勘定	545	13
持分法適用会社に対する持分相当額	8	7
その他の包括利益合計	2,221	729
四半期包括利益	1,001	4,137
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,213	3,906
少数株主に係る四半期包括利益	212	230

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,785	5,559
減価償却費	1,766	1,636
持分変動損益(は益)	-	989
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	157	-
貸倒引当金の増減額(は減少)	25	17
退職給付引当金の増減額(は減少)	242	96
その他の引当金の増減額(は減少)	13	5
受取利息及び受取配当金	162	190
支払利息	77	79
有価証券及び投資有価証券評価損益(は益)	11	30
有形及び無形固定資産除売却損益(は益)	212	2,593
売上債権の増減額(は増加)	3,067	1,177
たな卸資産の増減額(は増加)	1,101	192
仕入債務の増減額(は減少)	3,697	2,553
その他	1,709	627
小計	4,803	2,892
利息及び配当金の受取額	188	199
利息の支払額	86	74
法人税等の支払額	226	546
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,679	2,471
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	1,601	1,700
有形及び無形固定資産の売却による収入	138	3,261
投資有価証券の取得による支出	7	255
貸付けによる支出	14	5
貸付金の回収による収入	6	5
子会社株式の取得による支出	-	700
定期預金の預入による支出	1,057	475
定期預金の払戻による収入	1,107	263
その他	59	186
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,487	206
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	4,470	35
長期借入れによる収入	4,000	-
長期借入金の返済による支出	700	-
自己株式の取得による支出	1,106	2
配当金の支払額	359	349
その他	33	45
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,670	432
現金及び現金同等物に係る換算差額	139	5
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	381	2,250
現金及び現金同等物の期首残高	11,834	15,764
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,215	18,015

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				
	工業機材	セラミック・ マテリアル	エンジニア リング	食器	計
売上高					
外部顧客への売上高	18,287	20,013	9,064	4,248	51,613
セグメント利益 又はセグメント損失()	377	2,040	56	349	2,011

(注) 報告セグメントの利益は、営業利益であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				
	工業機材	セラミック・ マテリアル	エンジニア リング	食器	計
売上高					
外部顧客への売上高	18,686	19,668	10,778	3,881	53,014
セグメント利益 又はセグメント損失()	578	1,543	211	370	1,539

(注) 報告セグメントの利益は、営業利益であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

【ご参考】平成24年3月期 第2四半期決算短信 補足資料

1. 当期業績（連結）の概要

当第2四半期決算のポイント

【業績】

売上高 530億円（前年同期比+2.7%）、営業利益 15億円（前年同期比 23.4%）、
 経常利益 19億円、第2四半期純利益 45億円。

【連結の範囲】

連結会社 20社（3社減少） 持分法適用会社 4社（1社増加）

* 連結会社の減少は、(株)ノリタケボンデッドアプレーシブ及び(株)ノリタケスーパーアプレーシブの
 本社への吸収合併、(株)ノリタケデンタルサプライの連結除外によるもの。

* 持分法適用会社の増加は、クラレノリタケデンタルホールディングス(株)の設立によるもの。

【為替の影響】

9円の円高（前期 91円 当期 82円）により、売上高 6億円、経常利益3億円減少。

【中間配当金】

中間配当4.0円/株（前期中間2.5円/株、前期期末2.5円/株）

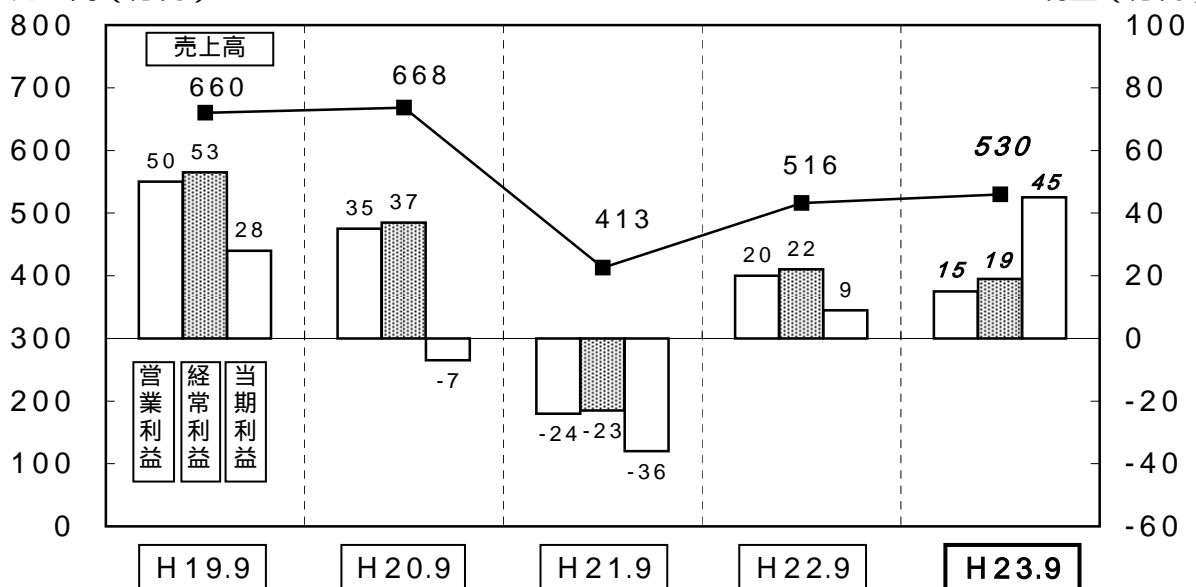
期別業績推移

（単位：億円 未満切捨）

	H19.9		H20.9		H21.9		H22.9		H23.9	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	660	+1.2%	668	+1.2%	413	38.2%	516	+24.9%	530	+2.7%
営業利益	50	+9.1%	35	30.9%	24	-	20	-	15	23.4%
経常利益	53	+8.1%	37	29.9%	23	-	22	-	19	10.7%
特別損益	1	-	28	-	9	-	4	-	35	-
税 前 利 益	52	+3.9%	8	82.8%	33	-	17	-	55	+211.3%
当 期 利 益	28	+3.6%	7	-	36	-	9	-	45	+394.7%
US\$為替	121円		105円		96円		91円		82円	

売上高（億円）

利益（億円）



人員数

(単位：人)

	前期末 (H23.3)			当第2四半期末 (H23.9)			
	正規	非正規	合計	正規	非正規	合計	前期比
単 独	1,238	368	1,606	1,913	649	2,562	956
国内グループ	1,635	572	2,207	891	242	1,133	1,074
海外グループ	1,303	211	1,514	1,271	258	1,529	15
合 計	4,176	1,151	5,327	4,075	1,149	5,224	103

(注) 正規、非正規ともに期末人員数。非正規には、パート及び嘱託のほか、派遣社員も含めている。

設備投資

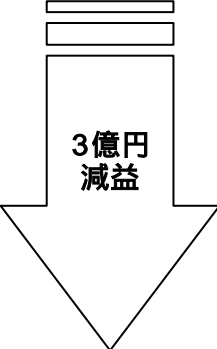
(単位：億円)

	前年同期 (H22.9)		当第2四半期 (H23.9)	
	設備投資	減価償却費	設備投資	減価償却費
工 業 機 材	6	6	8	7
セラミック・マテリアル	4	6	6	5
エンジニアリング	1	1	1	1
食 器	2	2	2	1
管 理 部 門	4	2	5	2
合 計	17	17	22	16

(注) 当期における主な投資案件：ダイヤモンドワイヤー製造設備（工業機材）
本社工場移転関連（工業機材・管理部門）

経常利益の増減要因

(単位：億円)

<p>H22年9月期 経常利益 22億円</p>  <p>H23年9月期 経常利益 19億円</p>	<p>増加要因 15 億円</p> <p>売上高の増加 1 億円</p> <p>一般管理費・販売費の減少 12 億円</p> <p>持分法投資損益 2 億円</p> <p>減少要因 18 億円</p> <p>為替の影響 3 億円</p> <p>原材料価格の高騰 5 億円</p> <p>生産体制・事業の再構築 10 億円</p> <p>本社への製造子会社統合に伴い技術部門の一部が製造勘定に組み入れられた影響額 6億円を含む。</p>
---	---

特別損益

・特別利益	38.2 億円
固定資産売却益（厚木土地売却）	27.9 億円
持分変動利益（クラレとのデンタル事業統合による持株会社設立）	9.9 億円
その他	0.4 億円
・特別損失	2.3 億円
固定資産処分損	2.0 億円
その他	0.3 億円

セグメント別業績

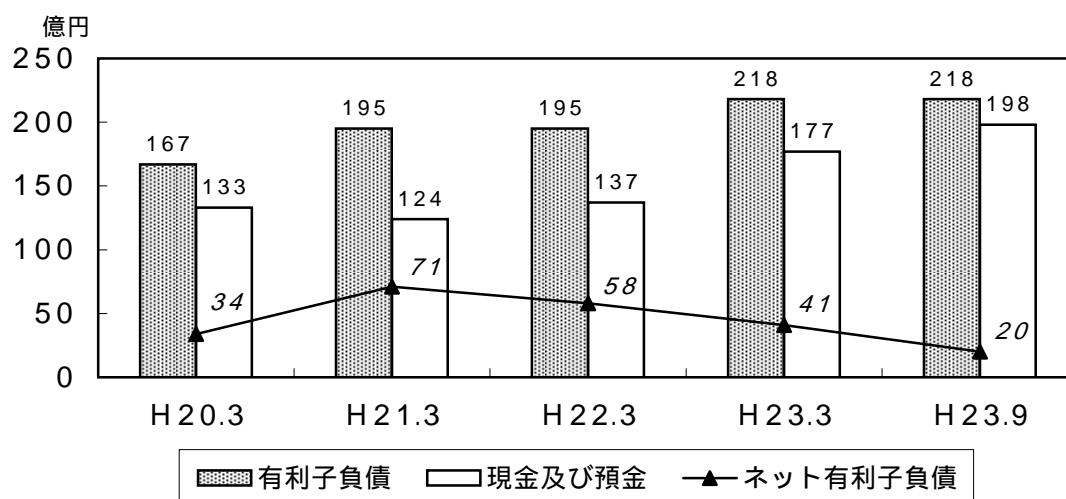
(単位：億円)

セグメント	前年同期 (H22.9)				当第2四半期 (H23.9)				
	売上高		営業利益		売上高			営業利益	
	金額	構成比(%)	金額	利益率	金額	前年同期比	構成比(%)	金額	利益率
工業機材	183	35	3.7	2.1%	187	+2.2%	36	5.7	3.1%
セラミック・マテリアル	200	39	20.4	10.2%	196	1.7%	37	15.4	7.8%
エレクトロニクス	91	18	0.5	0.6%	108	+18.9%	20	2.1	2.0%
食器	42	8	3.5	8.2%	39	8.6%	7	3.7	9.5%
合計	516	100	20.1	3.9%	530	+2.7%	100	15.3	2.9%

有利子負債

(単位：億円)

	H20.3	H21.3	H22.3	H23.3	H23.9
有利子負債	167	195	195	218	218
現金及び預金	133	124	137	177	198
ネット有利子負債	34	71	58	41	20



2. 業績予想（連結）の概要

重点施策

【新製品の開発】

太陽光発電向け電極ペースト、ダイヤモンドワイヤー、リチウムイオン電池用焼成炉・乾燥炉などに注力。開発、改良を進め拡販に取り組む。

【海外事業の展開】

タイ、中国にてダイヤモンドホイール、工業用砥石の製造会社設立を決定。来年度の操業開始に向けて、工場の建設、運営体制の整備を進める。

【経営体制・インフラの整備】

拠点施設の整備、コンプライアンスや安全・衛生管理体制の強化やものづくりの強化を推進する。

【設備投資計画】

設備投資 60億円（H23年3月期実績31億円）、減価償却費40億円（H23年3月期36億円）
 主要な設備投資案件：本社工場移転関連 15億円、研究開発棟新設 6億円
 東京虎ノ門ビル新設 5億円、タイ工場新設 8億円

業績予想

（単位：億円 未満切捨）

	H23年3月期			H24年3月期（予想）				
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	通期増減	増減率
売上高	516	537	1,053	530	510	1,040	13	1.3%
営業利益	20	23	43	15	7	22	21	49.1%
経常利益	22	26	48	19	12	31	17	36.0%
特別損益	4	7	11	35	4	31	42	-
税前利益	17	20	37	55	7	62	25	+67.4%
当期純利益	9	9	18	45	2	47	29	+153.0%
US\$為替	87円			82円	77円	79円	8円の円高	

経常利益の増減要因（予想）

（単位：億円）

<p>H23年3月期 経常利益 48億円</p> <p>H24年3月期 経常利益 31億円</p>	<p>増加要因</p> <p>一般管理費・販売費の減少 20 億円</p> <p>持分法投資損益 3 億円</p> <p>増加要因 23 億円</p> <hr/> <p>減少要因</p> <p>売上高の減少 6 億円</p> <p>為替の影響 8 億円</p> <p>原材料価格の高騰 10 億円</p> <p>生産体制・事業の再構築 16 億円</p> <p>減少要因 40 億円</p>
<p>本社への製造子会社統合に伴い技術部門の一部が製造勘定に組み入れられた影響額 12億円を含む。</p>	

セグメント別業績予想

（単位：億円）

セグメント	H23年3月期				H24年3月期（予想）				
	売上高		営業利益		売上高			営業利益	
	金額	構成比(%)	金額	利益率	金額	前期比	構成比(%)	金額	利益率
工業機材	374	35	13.2	3.5%	380	+1.5%	37	12.0	3.2%
セラミック・マテリアル	399	38	39.1	9.8%	380	4.8%	37	20.0	5.3%
インシニアリング	195	19	1.8	0.9%	200	+2.3%	18	2.0	1.0%
食器	85	8	7.3	8.6%	80	5.7%	8	8.0	10.0%
合計	1,053	100	43.2	4.1%	1,040	1.3%	100	22.0	2.1%

以上